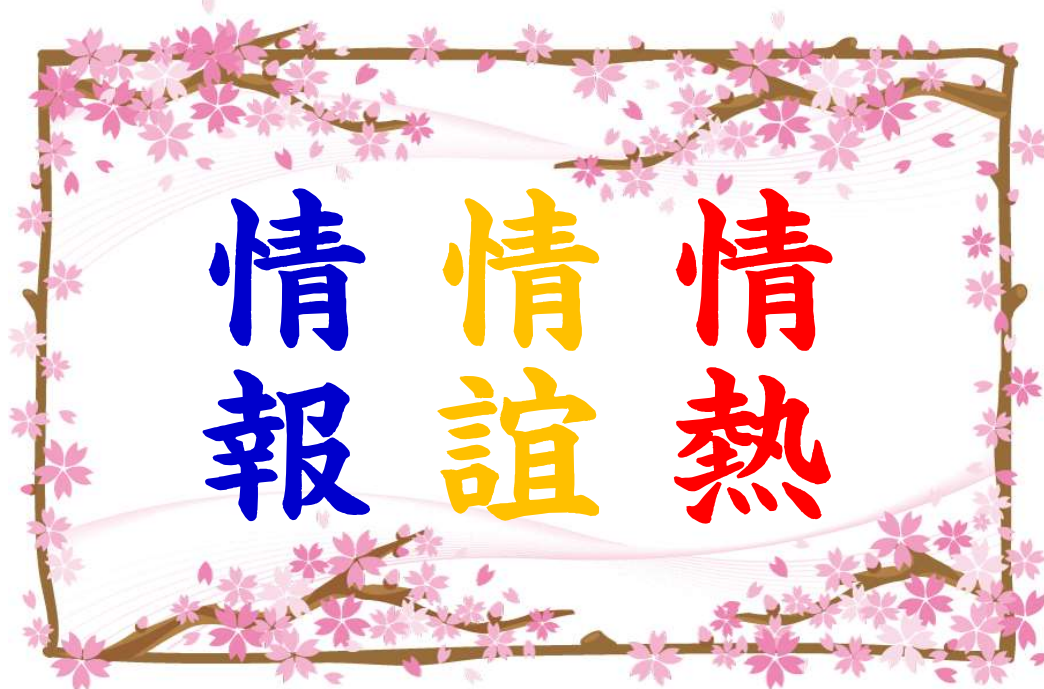


# 卒業おめでとう



地中のマグマはどろどろとたぎっている  
時にはそれが地表に噴火して堆積し豊かな大地を創る  
エネルギーとはそういうものであろう  
ところでアイデアは若い皆さんくらいの頃にたくさん生まれる  
25歳を過ぎるとあきらめなければならぬという人もいる  
潜在するマグマをどんと噴き出せ  
そのためには新しいことにどんと挑戦してみよう  
失敗したとしてもいいじゃないか  
またゼロから出発すればいい  
負債を抱えマイナスからの出発でも構わないじゃないか  
SNSやゲームに夢中になって味気ない生活を送って欲しくない  
今が大切  
そんな今だから新しいことに必死になって挑戦して欲しい

## “THE SERENITY PRAYER”

O God, give us

serenity to accept what cannot be changed,

courage to change what should be changed,

and wisdom to distinguish the one from the other.

Reinhold Niebuhr

静穏の祈り「ラインホルド・ニーバーの祈り」

神よ

変えることのできるものについて

それを変えるだけの勇気をわれらに与えたまえ

変えることのできないものについては

それを受けいれるだけの冷静さを与えたまえ

そして

変えることのできるものと 変えることのできないものとの

識別する知恵を与えたまえ

ラインホルド・ニーバー（大木英夫 訳）

第 28 代日本銀行総裁であった速水優は、生前何度もこの祈りを口にしていたといえます。（第 30 代日本銀行総裁白川方明が弔辞で述べている）

この祈りの原典については諸説がありますが、日本に紹介したのはニーバーの弟子である大木英夫（「終末論的考察」中央公論社 1970 年）です

卒業後、新しいステージで主体性をもって人生を切り拓いていく皆さんへ、最後に紹介する言葉です。祈りは、自分への「約束の言葉」でもあると思うのです。

幸せに生きてください。(H)

